

「なつしま」 NT08-08 投下式水温計 (XBT) 深度補正済み

最終更新日: 2019-10-04

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: NT08-08

投下式水温計 (XBT) 深度補正済み: Processed (DMO)-QCed

データポリシー: JAMSTEC

観測データ項目: 深度, 水温

サイエンスキーワード:

海洋 > 海水温 > 水温

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/NT08-08_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

機器名:

XBT



概要

XBT(eXpendable Bathy Thermograph)は、水温検出部を装着したプローブを海中に投下することにより、水温の鉛直分布を観測するシステムで、船舶航行中でも使用可能な測器です。検出されたアナログ信号は船上の処理器にて水温値に変換され、PCに記録されます。深度は、プローブの型式毎に定められた係数を用いて、投下後経過時間から算出されます。

補正方法

TSK製T-5プローブのXBTについて、Kizu et al. (2005)で推奨された新係数を用いて深度補正を行っています。

[参考文献]

Kizu et al.(2005): A New Fall-Rate Equation for T-5 Expendable Bathythermograph (XBT) by TSK. Journal of Oceanography, Vol. 61, pp. 115 to 121

システム

(1) 投下機器

ハンドランチャ

メーカー: Sippican, Inc.

使用場所: 船尾上甲板

(2) 処理器

メーカー: Tsurumi Seiki Co., LTD.

設置場所: 調査指揮室

測定間隔: 50ミリ秒

(3) プローブ仕様

型式	TSK T-5	TSK T-6	TSK T-7	TSK T-10
水温範囲 (°C)	-2 ~ 35			
水温精度 (°C)	± 0.2			
水温分解能 (°C)	0.01			
計測深度 (m)	1830	460	760	300
深度精度 (m)	5 or ± 2% of depth; whichever is larger			
最大計測時間 (秒)	291	73	123	48
測定可能最大船速 (knot)	6	15	15	10

XBTは圧力センサーを搭載しない測器であるため、深度は投下後の経過時間より推定する必要があります。深度の推定に使用された換算式は以下の通りです。

$$Z = at + 10E^{-3} \cdot bt^2$$

経過時間t(秒)から深度Z(m)を求める深度換算式に使用する係数はプローブの型式により異なります。

深度補正データはSippican社(米国)提供の係数で求めた深度Z(m)を経過時間t(秒)に戻してから、新係数を用いて再計算しました。

Probe Type	TSK T-5 (New Coefficients of Kizu et al.)	TSK T-5 (Manufacture's Coefficients)
係数-a	6.54071	6.828
係数-b	-1.8691	-1.82

Probe Type TSK T-5 (New Coefficients of Kizu et al.)

TSK T-5 (Manufacture's Coefficients)

各キャストで使用した型式を以下にまとめました。

Cast name	Probe Serial No.	Probe Type	Launcher	Converter
BT-017920080418p	-	T-5	Hand	MK-30N
BT-018020080418p	-	T-5	Hand	MK-30N

データ処理

(1) 着水後しばらくはセンサーが安定しないため、1m未満の水温値を欠測値に置き換えています。(観測機器メーカーの実験に基づく推奨値)

(2) 品質管理

QCed dataはRaw dataに対し、NODC (National Oceanographic Data Center) のデータ評価手法に基づいて品質管理しています。

- 1) 隣り合う深度データの勾配チェックを実施
- 2) 海域・深度ごとに設定された閾値によるチェックを実施

詳細なデータ評価手法についてはNODCのサイトをご覧ください。

[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)

なお、さらにビジュアルチェックにより異常値を識別し、ビジュアルQC後のデータを公開しています。

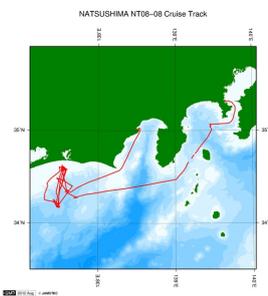
注意事項

(1) TSK製T-5プローブについては深度にバイアスがあることが指摘されています。深度補正データの公開方針は以下をご覧ください。

[XBT深度補正データの公開方針について](#)

関連情報

航海データ 潜航データ



拡大図

NT08-08

船舶名: なつしま

期間: 2008-04-18 - 2008-04-22

主席/首席: 後藤 忠徳 (海洋研究開発機構)

課題名: 豊橋沖海底ケーブル付近の設置した地球電場観測装置回収及び広帯域地震計接続

更新履歴

2019-10-04	観測データを登録しました。
2017-07-07	観測データを登録しました。
2014-09-04	観測データを登録しました。
2014-03-28	観測データを登録しました。
2012-10-27	観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
個人情報保護について
オンラインデータとサンプルの利用申請
データポリシー

更新情報

サイト更新履歴
フィードバック

一覧
公表成果一覧
公開情報件数
データを探す
地図検索
データツリー
詳細検索

船舶の紹介

なつしま
かいよう
よこすか
みらい
かいいい
ちきゅう
かいいい
新青丸
白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう
しんかい2000
しんかい6500
ディープ・トウ
ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソーナーディープ・トウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号: Go

潜航情報へ

潜航番号: Go



「なつしま」 NT08-08 投下式水温計 (XBT) 深度補正済み

最終更新日: 2019-10-04

ReadMe 観測データ **データフォーマット**

航海番号: NT08-08

投下式水温計 (XBT) 深度補正済み: Processed (DMO)-QCed

データポリシー: JAMSTEC

XBT DMO

ファイルは、ヘッダ1行とデータ部の1キャスト分が収録されている。
データ行についてはヘッダに記載されている。

Header part

No.	カラム	項目	表示形式	備考
1	1	ヘッダID	a1	固定値 '#'
2	3 - 6	データID	a4	XBT
3	8 - 22	クルーズID	a15	
4	33 - 40	日付	i8	YYYYMMDD (UTC)
5	42 - 45	時刻	i4	hhmm (UTC)
6	47 - 55	緯度	i2,a1,f5.2,a1	dd-mm.mmN(S)
7	57 - 66	経度	i3,a1,f5.2,a1	ddd-mm.mmE(W)
8	68 - 71	データ行数	i4	
9	72 - 73	改行コード	-	CR+LF

Data part

No.	カラム	項目名	単位	表示形式	備考
1	1 - 11	深度	m	f11.1	
2	12 - 22	水温	deg-C	f11.2	ITS-90
3	45 - 55	フラグ	-	i11	1 - 7 : 空白 8 : 深度フラグ 9 : 水温フラグ 10 - 11 : 空白 * reference : '品質管理フラグについてはこちらをご覧ください.'
4	56 - 57	改行コード	-	-	CR+LF

各項目は11バイトで表示される。
欠測値は'-5'、エラー値は'-9'と表示される。

品質管理フラグ

1. Depth Flags

- 0 - accepted value
- 1 - error in recorded depth (same or less than previous depth)
- 2 - density inversion

2. Observed Level Flags

- N - missing value
- 0 - accepted value
- 1 - range outlier (outside of broad range check)
- 2 - failed inversion check
- 3 - failed gradient check
- 4 - zero anomaly
- 5 - failed combined gradient and inversion checks
- 6 - failed range and inversion checks
- 7 - failed range and gradient checks
- 8 - failed range and zero anomaly checks
- 9 - failed range and combined gradient and inversion checks
- A - failed visual check

* XBTデータはrange及びgradientについて閾値を設けたチェックが行われました。

QCed dataはRaw dataに対し、NODC (National Oceanographic Data Center) のデータ評価手法に基づいて品質管理し、ビジュアルQC後のデータを公開しています。データ評価手法についてはNODCのサイトをご覧ください。

[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)

サンプルプログラム

[ex_read2.f](#)

関連情報

- 航海データ
- 潜航データ



NT08-08
 船名: なつしま
 期間: 2008-04-18 - 2008-04-22
 主席/首席: 後藤 忠徳 (海洋研究開発機構)
 課題名: 豊橋沖海底ケーブル付近の設置した地球電場観測装置回収及び広帯域地震計接続

更新履歴

2019-10-04	観測データを登録しました。
2017-07-07	観測データを登録しました。
2014-09-04	観測データを登録しました。
2014-03-28	観測データを登録しました。
2012-10-27	観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
 個人情報保護について
 オフラインデータとサンプルの利用申請
 データポリシー

更新情報
 サイト更新履歴
 フィードバック

一覧
 公表成果一覧
 公開情報件数
 データを探す
 地図検索
 データツリー
 詳細検索

船舶の紹介
 なつしま
 かいよう
 よこすか
 みらい
 かいれい
 ちきゅう
 かいめい
 新青丸
 白鳳丸

潜水船の紹介
 かいこう
 しんかい2000
 しんかい6500
 ディープ・トウ
 ハイバードルフィン
 うらしま
 よこすかディープ・トウ
 6Kカメラディープ・トウ
 6Kソーナーディープ・トウ
 KM-ROV
 シェル型パワーグラブ
 爪型パワーグラブ
 海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

「なつしま」 NT08-08 投下式水温計 (XBT) 深度補正済み

最終更新日: 2019-10-04

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: NT08-08
投下式水温計 (XBT) 深度補正済み: Processed (DMO)-QCed
データポリシー: JAMSTEC
観測データ項目: 深度, 水温
サイエンスキーワード:
海洋 > 海水温 > 水温

観測位置

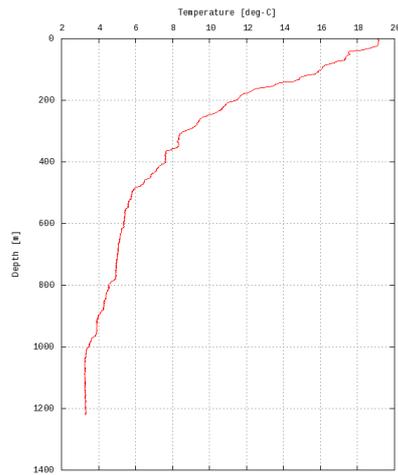
- 地図上のアイコン (観測点) をクリックすると、その観測点に含まれる観測をバレーンに表示します。
- 観測名をクリックすると観測に関するグラフが表示されます。



グラフ

BT-017920080418p

NT08-08: BT-017920080418p
Expendable Bathythermograph (XBT) Fall-rate bias corrected: Temperature



Only values evaluated as "good" (all flags are 0) are plotted in profiles.
Please see Format Page for the definition of quality flags.

データリスト

バスケットに追加

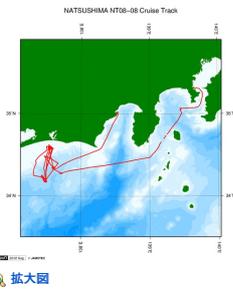
- ファイル名
- BT-017920080418p.dat
- BT-018020080418p.dat
- ex_read2.f (サンプルプログラム)

- 観測リスト
データファイルに含まれる観測の一覧を以下に表示します。

観測	日時	緯度[°]	経度[°]
BT-017920080418p	2008-04-18 07:04	34.3318	137.6190
BT-018020080418p	2008-04-18 21:44	34.1708	137.4761

関連情報

- 航海データ
- 潜航データ



NT08-08

船舶名: なつしま
 期間: 2008-04-18 - 2008-04-22
 主席/首席: 後藤 忠徳 (海洋研究開発機構)
 課題名: 豊橋沖海底ケーブル付近の設置した地球電場観測装置回収及び広帯域地震計接続

更新履歴

2019-10-04	観測データを登録しました。
2017-07-07	観測データを登録しました。
2014-09-04	観測データを登録しました。
2014-03-28	観測データを登録しました。
2012-10-27	観測データを登録しました。

JAMSTEC

- サイトポリシー
- 個人情報保護について
- オフラインデータとサンプルの利用申請
- データポリシー
- 更新情報
- サイト更新履歴
- フィードバック

- 一覧
- 公表成果一覧
- 公開情報件数
- データを探す
- 地図検索
- データツリー
- 詳細検索

- 船舶の紹介
- なつしま
- かいよう
- よこすか
- みらい
- かいらい
- ちきゅう
- かimei
- 新青丸
- 白鳳丸

潜水船の紹介

- かいごう
- しんかい2000
- しんかい6500
- ディーブ・トウ
- ハイバードルフィン
- うらしま
- よこすかディーブ・トウ
- 6Kカメラディーブ・トウ
- 6Kソーナーディーブ・トウ
- KM-ROV
- シェル型パワーグラブ
- 爪型パワーグラブ
- 海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

